



# 社会福祉法人やすらぎ福祉会 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2022年4月6日  
社会福祉法人やすらぎ福祉会  
理事長 春日 秀樹

## SDGsの達成に向けた取組

### ◆ 地域福祉の推進

わたしたちは福祉・医療サービスの連携を図り、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりに貢献します。そして、福祉課題を解決するとともに地域教育に協力し、次世代に繋がる地域社会を創造します。

#### 【主な取組】

- ・協力医療機関との連携による福祉、医療サービスの提供
- ・高齢者福祉サービスの提供 ・地域防災力の強化(避難所の提供)
- ・地域住民への交流の場の開放



### ◆ 働きがいのある職場環境の提供

多様な人材が活躍できる場の構築や、働きやすい職場環境の整備に取組みます。そして、一人ひとりがいきいきと働き、高齢者福祉・児童福祉に貢献できる人材を育成します。

#### 【主な取組】

- ・性別を問わない採用 ・介護人材の国際化
- ・産休、育休、介護休暇の取得推奨 ・人材育成のための定期的な研修実施
- ・事業所内保育園の設置



### ◆ 環境への配慮

心身ともに快適に過ごすことができるよう、事業に伴う環境への影響を把握し、環境に配慮した活動に取組むことで自然環境の保全に努めます。

#### 【主な取組】

- ・廃棄物の削減や分別、リサイクルの推進
- ・LED化への取組、空調・照明などこまめなチェックによる節電の取組
- ・電子カルテ導入によるペーパーレス化



### ◆ 福祉サービスの拡充

高齢者が安心して介護サービスを利用できるよう、利用者の人格を尊重し、利用者本位のサービス提供を行います。そして、介護と保育の連携を図り、地域の福祉ニーズへの対応に貢献します。

#### 【主な取組】

- ・様々な介護サービスの提供
- ・リスクマネジメント体制の構築
- ・個別ケアの推進 ・保育サービスの提供



### SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

